

がん薬物療法治療レジメン登録票（申請書）

がん腫	非小細胞肺がん	<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> その他（ ）	レジメン名	R-mab+DOC療法		
1 コース（次コースまでの日数）		21日				
投与順	抗がん剤名 前投薬名	1日投与量 (/m ² /kg/body)	投与経路	溶解液	投与時間	投与日（d1.d8など）
1	生食	50mL	点滴静注			d1
2	グラニセトロン点滴バッグ デキサメタゾン注射液	3mg 6.6mg	点滴静注		30分	d1
3	生食	50mL	点滴静注		全開で	d1
4	ラムシルマブ点滴静注用	10mg/kg	点滴静注	生食250ml	1時間	d1
5	生食	50mL	点滴静注		1時間	d1
6	ドセタキセル	60mg/m ²	点滴静注	生食250ml	1時間	d1
7						
8						
9						
注射薬 (支持療法)	ペグフィルグラスチム注	3.6mg	皮下注射			d3 (ドセタキセル投与後のみ使用)
経口 (支持療法)	ジフェンヒドラミン錠	50mg	経口			d1
経口						
経口						

（抗悪性腫瘍薬および補助薬の注射・内服薬を記載、投与経路、溶解液などは選択または記入して下さい）

投与基準	PS:0-1であること（PS:3以上は投与不可） 高血圧症：コントロール不良な場合はコントロール可能となるまでは本剤の投与は避ける。 その他、項目については適正使用ガイドの初回投与前チェックリスト参照	
休薬・減量・再開の目安	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	infusion reaction：G1-2時は投与速度を50%減速。G3-4の発現時は、直ちに投与中止。 高血圧：G2-3発現時は降圧薬による治療開始し、血圧コントロールが安定するまで休薬。 蛋白尿：尿蛋白量2g/日以上時は2g/日以下に低下するまで休薬。 （R-mab投与量については適正使用ガイド参照） 尿蛋白量3g/日以上又はネフローゼ：投与中止 その他の項目については適正使用ガイド参照
プレ・ホスト Medikation	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	プレ Medikation：ジフェンヒドラミン （ラムシルマブのinfusion reaction軽減目的）